

## 令和4年度第1回釜石市スポーツ推進審議会 開催結果

1.開催日時 令和4年9月22日(木) 18:30~20:00

2.会 場 昭和園クラブハウス

3.出席委員 7名

小 泉 嘉 明 会長	三 浦 康 男 委員	小笠原 加代子 委員
寺 田 恵美子 委員	佐々木 ひづる 委員	伊 東 道 夫 委員
齋 藤 雅 彦 委員		

4.欠席委員 3名

下 村 恵 壽 委員	佐 藤 千 依 委員	千 葉 裕 之 委員
------------	------------	------------

5.事務局 6名

臼 澤 涉 文化スポーツ部長	佐々木 豊 スポーツ推進課長
山 崎 強 スポーツ推進課主幹	藤 原 豊 樹 スポーツ推進課長補佐
菊 池 仁 美 スポーツ推進課長補佐	植 田 真 治 スポーツ推進課主任

6.傍 聴 者 なし

7.経 過

### (1) 開 会 <事務局>

山崎主幹より当会議の委員10名中7名の出席しており定足数を満たしていることを告げ、会議の開会を宣言した。

### (2) あいさつ <文化スポーツ部長>

皆様ご承知のとおりコロナ感染症拡大防止といたしまして、一昨年よりスポーツ事業において、制約により中止や延期が余儀なくされておりました。去年の秋頃から、徐々にイベントも再開されまして今年もう2、3事業実施しております。夏期には日本女子ラグビー合宿の受け入れも行っております。明日からの連休では、鶴住居復興スタジアムで、友好都市のラグビー交流事業、日本スポーツマスターズ2022において当市では軟式野球の全国大会も開催される他、シーウェイブスラグビーの試合も予定していますので、ご来場いただければと思います。なお新型コロナの感染には十分防止策を講じます。

一つご報告があります。釜石市民体育館でございますが3月16日の福島県沖地震の影響により現状に不具合がありました。これを受け、休館措置をとりまして、その間に市で調査委員会を立ち上げまして、いろいろ原因調査や修繕を行いまして、9月1日から施設の再開をしております。利用者を始め関係者の皆さんにはです、いろいろご不便おかけしまして、申し訳ございませんでした。

本日の会議ですが、次第にありますとおり、協議事項においてスポーツ推進計画の策定につきまして皆様にご審議いただくということにしております。この計画は、今年度より10年間の計画でございます。本来であれば、昨年度末には策定予定としておりましたが、3月末に国の第3期スポーツ基本計画が策定されたことに伴いまして、その施策と当計画内容を照合する作業が生じましたので若干遅れてしまいましたが、計画案が出来ましたので皆様にご審議いただきたいと思っております。

計画にも取り上げているように中学校のクラブ活動が、今後地域移行することが話題になっております。この案件にも来年中に実施スタートを想定し、現在教育委員会との協議が始まっております。今後予算関係や、地域移行の受け入れ団体となりうる各種協会と、関係者にご協力いただきながら進めて参りますので、皆様の忌憚のない意見をいただきたいと思いますので、本日はよろしくお願ひします。

### (3) 委員紹介 <事務局>

名簿順で出席委員を紹介。

### (4) 議長選出 <事務局>

それでは、早速議事進行に入りたいと思いますが、部長からの説明のとおり、今般コロナ対策として概ね90分を目安に会を進めさせていただきますのでご協力お願い致します。

議事の進行につきましては、審議会条例第5条の規定によりまして、会長が議長となりますので、会長であります小泉先生に一言ご挨拶を頂いた後に進行をお願いしたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

### (5) 議長挨拶

コロナ禍の影響により、落ち着いてスポーツもできないような状況にあります。

最近、沈静化しつつあるが、クラスター等発生してしまうとスポーツ活動が一旦止まってしまう。リスタートするにも様々な力や周囲の理解が必要になってきます。子供たちがスポーツをしたくても地域や父兄、関係者の支援や合意がなければリスタートもできない状況になっています。

部活動の地域移行についても時代の背景の変化もあり、これまでの指導方針とはならず、指導のあり方や、学校のバックアップ等が課題と感じられます。

クラブチームを組織している競技は受け入れが整っているように感じられます。移行においてもそれぞれの立場において助け合う形ができればと思います。

それでは、事務局より報告事項の説明をお願いします。

---

引き続き、議長の進行で議事に入る。

### (6) 報 告 <事務局>

報告事項「令和3年度の事業報告及び令和4年度の事業計画」について資料に基づき説明し、質疑に入りました。

### (7) 報告に関する質疑・意見

委員：年度開催できた参加型スポーツイベントについては、参加者それぞれが新型コロナ感染の対策や、参加に至るまでの健康観察を自発的に行ってもらっている。各自がコロナ感染への対応を図っているように感じられます。

事務局：今後のスポーツイベント等これまで同様に、新型コロナ感染拡大防止策として対策を講じて実施してまいります。

(その他、質疑等無く承認されました。)

## (8) 協議 <事務局>

協議事項「次期スポーツ推進計画の策定」を議題として提示し、説明の後に質疑に入りました。次期スポーツ推進計画の策定については、これまでの計画に対する振り返りや、当市の情勢に沿った計画案とした他に、令和4年3月に新たに国のスポーツ基本計画が策定されたことを踏まえて、その要素を取り入れた内容を加えた次期推進計画について、資料に基づき説明しました。

## (9) 協議に関する質疑・意見

委員：高校部活動の地域移行についてですが、事前にいただいていた釜石のスポーツ推進計画を見て、部活動の地域移行についても触れていただいておりますが、先日釜石市内の中高の校長の協議会があり、地域移行について大変であることが共有されております。地域移行における課題として、新たなスポーツ環境・団体の受け皿や財源の整備の必要性が大切であり、指導者の確保においては、教員が今後も兼務する場合、あらためて指導者としての届け出をするシステムが想定されるが悩ましい課題で、学校の施設利用においては先生が不在の際の利用条件の新たな整備が必要となります。高体連では地域のスポーツ団体と高校の部活への重複登録の整理をしなければ移行に支障が生じます。また、活動に係る会費や保険の部分において学校で認められた部活動であればサポートはありますが、それをスポーツ団体の場合同じようなサポートが適応できるものか、立て付けをしっかりと考えなければならないと思います。

中学校においては、教職員の働き方改革の観点から進めることとしておりますが、高等学校においては学校の実情に応じてなっております。これは私立高校に配慮したものとなっております。

これまでの流れで、中学校から高校までは部活動において、同一部を選択する生徒が多く、中学校の地域移行が完成すれば、中学校では地域のクラブで高校からは部活動への流れとなりますが、イメージが湧かず高校と地域のスポーツ団体での調整が必要となってくることから、現在の部活動の地域移行は中高一貫でのスケジュール感で検討していただきたいと思います。

部活動の加入と活動時間についてですが、国より運動部と文化部についてそれぞれ通知があり、それを受けて岩手県の方針が示されております。加入と活動ですが、中学校も含めて岩手県としては部活動への加入は任意となっております。

練習の参加も任意で、そういう流れになっている中で少子化もありますが、部活動に参加する生徒も減少してきている現状があります。市内高校の7人制ラグビー部は釜石商工高と釜石高校と合同チームとなっており、3年生が抜け、ちょうど7人で非常に苦しい感じで進めているところでございます。

活動時間については長くとも平日では2時間程度と言われておりまして、土日休日は3時間程度と決められているということでその中で合理的に行ってくださいねというところであります。

以上高校の考えを共有させていただきます。

事務局：ありがとうございます。高校の部活動移行についての情報提供でしたが、当市として、スポーツ推進計画中では、移行に関することは今後前向きに取り組むべく既に庁内で協議の段階に入っております。但し具体的な取り組み方法等はまだ示されておらず、これ

からになると思われます。高校の部活動の移行においても実情を踏まえた内容で進めることができると存じます。

関係団体とも移行における課題はそのとおりですが、学校部活と異なる環境において、ご父兄の対応はどのようにすべきかと話題にはなっております。

また、予算確保や、中体連・高体連も今後あり方が変化すると思われるので柔軟に検討していきます。

いずれスポーツを楽しめる環境を考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

議長：地域移行においては23年から3か年ではできないのでは。

なかなか総合的にみんな難しい話ですね。

社会全体が働き方改革を進めるのはわかりますが、部活動において突発的な事案が生じた際に上手に対応できないのではないかとされます。

市内の野球少年団も以前は10から20団体あったのが今は2団体のみと考えられない状況になっています。このような状況が日本中に起きてきます。地方では少子化が大きな課題となってきており、少子化対策をしっかり練るべきです。

子供さんたちはやっぱり親御さんの定義があって、温かい愛情で育てていくと思われる。

私達はどのような国を作るかっていうことの一つに、このスポーツが接点として、どのような国を目指すんだっていうことをちゃんと示さなければと思います。

そのスポーツ環境において、お子さんたちが競技種目を選択して、私達がバックアップ係ですから。スポーツ環境を整えるためにも必要な経費が発生したり、指導者を育成するための予算が必須だったり財源やとかで人的確保の課題はありますが、この次期スポーツ推進計画で取り組んでもらいましょう。まちづくりのあり方の一つの効果としてスポーツは必要と思います。

委員：中学校も、現状は生徒も少なくなって合同チームでの構成となっており中学校の野球大会も1回戦しかできない状況になっています。サッカーやバレーも各1チームしかなく地区予選なしというような状況です。児童は減っているし、部活動の自由化ということで主体性を求める学校では10数名程度が部活に加入せずに、別の団体等で行ってたりします。生徒数の多い学校規模ですと、ある程度の競技種目はありますが、小規模校がたくさん増えてきて、部活を選べないことが一つ大きな問題ですし、部活動が無いことで教員は早く帰れ、土日休めるという2面がこの推進に当たっての理由かなとは思っています。加えて、学校部活動で生徒指導が行えなくなってしまうことも課題と思います。このような課題がある中で今後の地域移行が不安であります。

また、部活加入をしない生徒が増えることでスポーツ離れしてしまうことも懸念されますし、地域移行により新たな部活動費の捻出が親の経済的負担になることも懸念材料としてあります。

移行したことにより、勝利至上主義になっていかないかなと。Jリーグの傘下のクラブチームが盛岡にあるとそっちまで行って練習する児童もいます。強さだけを求めていくと地域から離れてしまう。などなど課題が山積していることに対してどう対応していくべきか不安である。学校だけで考えるのではなく、行政・団体・地域等とタッグを組んで

考えていかないと強く思っております。

委員：中体連について正式な方針はこれからですが、地域スポーツ団体も加える方向になるかもしれません。ただこれまで中学校の教師が運営をしていましたが、全てその地域の指導者に担ってもらうとなると学校が主催している中総体とかが成り立つのかどうかという部分も課題というか懸念される場所と想っています。

議長：部活動の地域移行を整理しながら、次期スポーツ推進計画 10 年計画において、今のご意見とかディスカッションの場を作りながら、釜石市ではそのバックアップしてほしいです。

委員：施設整備について、中体連として中学校施設や自治体施設で出来ない競技がテニスで、高校のテニス場を借用して開催している状況です。計画にテニス場の整備が取り上げられていますが、現在釜石中学校にテニスコート 2 面があるが整備が必要な状況です。学校としては、施設解放対応も可能なので、学校での整備はいかがなものか。

事務局：2 年ほど前のスポーツ推進審議会にテニス場の新たな整備について、ご提案させていただいております。委員の皆様にもご審議いただいて、オムニコート 4 面、ナイター設備や観客席を作った形がいいとの結果に基づき進めてきたところで、今回の計画（案）にもその旨盛り込んでおります。ただ、財源等の問題により、まだ整備まで至ってない状況ですけれども、計画（案）どおり進めてまいりたいと存じますので、ご理解お願いいたします。

委員：釜石市民運動会において、学校としても地域に近寄っていかねばならないと想っています。この様な場に高校生を参加させていただき、学校を地域に理解してもらえる場となるように進めたい。これからの時代、地域に学校が入って貢献できるような環境が生まれ、更に参加生徒にも社会性を学ばせたいと想っております。

事務局：市民運動会については、8 地区の生活応援センター単位で、公民館事業として地域の方々を集めて大会を開きますが、実はそれに肉付けをして、年齢層の幅を持たせて、その地域間で競うような運動会にしたいと想っております。

委員から提案あった通り、一つのアイデアとして、学生と一緒に競技参加することや、ボランティアでの参加など、マッチングできると思っておりますので、発展的に検討していきます。

市内で行われます大きなスポーツ大会につきましては高校・中学の生徒の皆さんにはいつもボランティア参加していただいて、我々も非常にありがたいと想っています。

ただそのボランティアの参加だけじゃなくて、スポーツイベントの競技参加など事業に取り入れ進めていきたいと思っております。

議長：色々のご意見いただきましたが、事務局より提案いただいた次期スポーツ推進計画（案）を承認することよろしいでしょうか。

(意義等無く出席委員全員からの承認をいただいたもの。)

それでは、以上となります。本日の議題は全て終了しましたので、進行は事務局お返しします。

事務局：委員皆様よりご審議いただきまして、ありがとうございます。

以上をもちまして令和4年度第1回釜石市スポーツ推進審議会を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

(10) 閉会 20:20 事務局より閉会を宣言。